

代理店通信 25  広島県

今回はテラセルの販売にご協力頂いている、「岡三リビック株式会社中国支店」様からのご意見や感想を紹介します。

電力の鉄塔建替工事で活躍するテラセル擁壁工法 テラセル® 擁壁工法

岡三リビック株式会社 中国支店 松嶋 大樹 (岐阜県 出身)

今回採用された現場は岡山県高梁市の山間部にあり、用途としては鉄塔建替工事の鉄塔基礎廻りの土留め擁壁として採用されました。

現場条件はとても厳しく、現場に辿り着くまで山道を歩いて 20 分程かかる場所にあり、資材、重機を搬入するには索道 (工事用ロープウェイ) を使用して運ばざるを得ません。

そこで資材、重機の搬入の負担軽減、施工性を考慮して白羽の矢が立ったのがテラセル擁壁工法でした。

テラセル擁壁工法の特長は軽量でコンパクト (約 4kg / 枚)、人力施工が可能、現地状況に合わせた曲線部の施工や勾配の変化にも容易に対応可能な点などが挙げられ、今回の現場に最適と判断して頂き採用されました。

実際に施工された業者様、採用された発注者様にも好評で、同様の現場条件での採用も増えてきつつあります。

今後も発注者様、施工業者様のニーズに応え、テラセル擁壁工法の普及、拡販に努めて参ります。



岡三リビック株式会社
中国支店 松嶋 様

■ 施工概要

施 主：中国電力(株)

工 事 名：美星線鉄塔建替工事

業 者 名：(株)岩井工業所

施工規模：壁面積・ 7.6㎡ / H=1.5m

・ 16.0㎡ / H=3.0m、合計 23.6㎡



グランドセル®路盤補強工法

農道橋段差抑制工法

農業用水路を跨ぐ農道橋の段差抑制工対策に

グランドセルを使用した路盤補強工法とは、路盤上に展開したグランドセルに砕石等を充填し、グランドセルの拘束力により安定した路盤を構築することで、車両の輪荷重を分散し、轍掘れや不等沈下を軽減して路盤の強化・安定をはかる路盤安定システムです。

段差の現状

■農道橋（簡易橋）

農道橋は農地への往来に使用し、大型農業用水路に直接荷重がかからないように設置されています。乗り入れは急勾配スロープで擦り付け、敷砂利となっています。

■スロープ部の沈下による段差の発生

積雪および堆雪の影響と大型農業機械の重荷重によりスロープ部の沈下が起こり、大きな段差が生じています。また、緩んだ状態で大型農業機械が頻繁に往来し、法面も崩れさらに段差を起こす原因となっています。そのため、毎年土砂や砂利などを補充し、補修を行っています。

■段差による影響

大型農業機械が段差を乗り越える際、スロープの角度が急になることで、横転などの危険性が増します。また、運搬の際に大きな段差により荷崩れを起こし、農作業や農作物に支障を来すことも考えられます。

段差抑制工法の特徴

■高い耐久性・耐薬品性

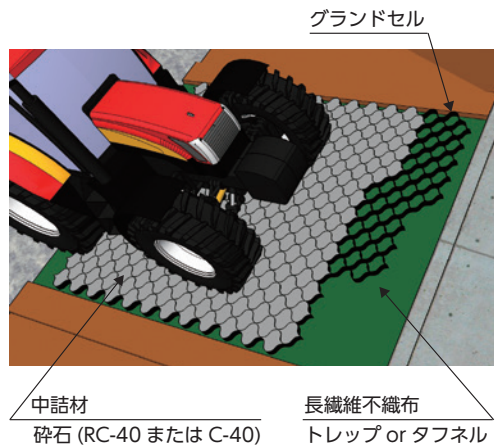
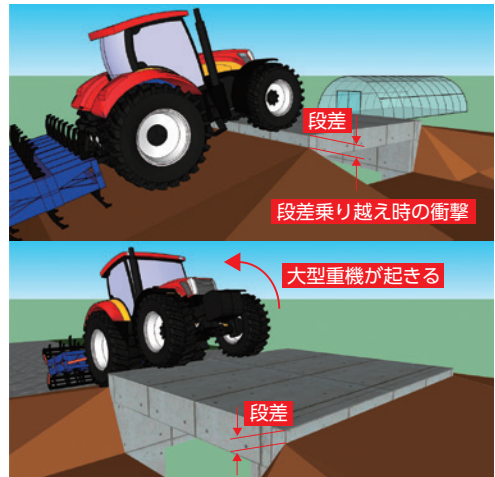
原料の高密度ポリエチレンに耐候安定剤が配合されており、耐候性に優れています。長期にわたって太陽光線、風雨などによる劣化がありません。また、酸性土・アルカリ性土（石灰・セメント安定処理土）に対しても十分な耐薬品性を有しています。

■簡単で素早い施工性

使用する部材が少なく、施工方法も展開・充填・転圧の繰り返し作業のため、施工期間の短縮が可能です。柔軟性にも優れており、路面の起伏や曲がりにも追従します。また、コンクリートを使用しないため養生期間が不要で工期短縮が可能です。

■軽量でコンパクト

軽量で圧縮強度を有するハニカム構造です。製品納入時はコンパクトに畳んであり、広い保管場所を必要としません。また、場内での運搬も軽量なため、人力のみで可能です。



試験施工

段差抑制を目的とした「グランドセル路盤補強工法」の試験施工を、北海道岩見沢地内にて平成 28 年 11 月に行いました。



掘削



不織布敷設



グランドセル展開・設置



中詰め材充填



締固め



完成



試験施工にご協力頂きました
日本サミコン(株)札幌支店
宮本様よりコメントを頂きました。

泥炭地の多い北海道空知管内では簡易橋周辺の沈下が毎年発生しており、その都度砂利による補修を行っていました。グランドセル路盤補強工法の施工で沈下抑制の効果があり、地権者の方からも大変よい評価をいただいております。同様な箇所は多数あることから、今後も普及、拡販に努めて参ります。



東京インキ株式会社
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

<http://www.tokyoink.co.jp>

本社 / 〒114-0002 東京都北区王子 1-12-4 TEL.03-5902-7627
札幌営業所 / 〒065-0020 札幌市東区北二十条東 18-2-1 TEL.011-784-7772
仙台営業所 / 〒980-0801 仙台市青葉区木町通 2-1-18 TEL.022-274-3531
新潟営業所 / 〒950-0087 新潟市中央区東大通 1-2-25 TEL.025-245-3141
名古屋支店 / 〒452-0813 名古屋市西区赤城町 112 TEL.052-503-3721
大阪支店 / 〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町 1-28 TEL.06-6761-0077
広島営業所 / 〒732-0827 広島市南区福荷町 5-18 TEL.082-568-4400
福岡支店 / 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川 3-13-5 TEL.092-503-8979